

# 大学生が参加する「放課後子ども教室」の例

## 茨城県大子町「大子養護学校放課後子ども教室 すまいるクラブ」

### 活動の内容

特別支援を必要とする子どもたちに安心・安全で有意義な放課後活動を提供することを目標に、毎週火・木曜日の放課後、地域の方や、大学生の方の協力を得て開催しています。養護学校での放課後子ども教室の開設は、茨城県内初の画期的な取り組みです。学校・地域・保護者が連携して事業を展開しています。

### 大学生の皆さんの役割

- 子どもたちの宿題のお手伝い、疑問、質問に答える。
- 教室に来る子どもたちの安全サポート。
- 運動や読書など、子どもたちと一緒に活動すること。



左:教室で大学生による紙芝居

右:体育館を使ってみんなでレクリエーション



### 参加した感想

特別支援が必要な子どもたちと触れ合うことで、いろいろと学ぶことができます。児童教育に関する実践事例と人間福祉についての実践事例について役立てたいと思います。

通っている大学:  
茨城キリスト教大学

## 埼玉県久喜市「ゆうゆうプラザ」

### 活動の内容

「友(ゆう)」と「遊(ゆう)」から「ゆうゆうプラザ」と名付けられました。子どもたちが様々なものと出会い、ふれあう場をつくり、楽しく友だちと遊びながら活動してほしいという願いが込められています。

### 大学生の皆さんの役割

- いろいろな遊びを担当し、子どもたちが決めた遊びの輪に参加する。
- 遊びの中で、ルールの確認や安全に活動できるよう配慮する。
- 運営スタッフの一員として、受付の仕事や下校の点呼等を行う。



左:押し花講座で、指導ボランティアの方のお手伝い

右:いろいろな遊びで、子どもと一緒に活動を楽しむ



### 参加した感想

子どもと同じ目線に立った遊びを展開していく中で、初めは緊張した様子の子どもが自分に心を開いてくれる瞬間を見る度、勉強を教えることとはまた違う教員の魅力を感じています。

通っている大学  
東京家政大学

## 千葉県我孫子市「あびっ子クラブ」

### 活動の内容

“遊びの場”“体験の場”“交流の場”として、放課後及び土曜日・長期学校休業日に地域の方や中学生、大学生などの協力を得て実施しています。

### 大学生の皆さんの役割

- 子どもたちが安全・安心に過ごせるよう見守ること。
- 遊びやスポーツ、読書など、子どもたちと一緒に活動すること。
- 宿題(勉強)を自主的に自分でできるように見守る。



左:子どもたちの宿題やお絵かきを見守る大学生

右:「子どもたちと将棋で勝負！」



### 参加した感想

- ・小学生の頃の気持ちや経験を子どもたちに表現出来る場所です。
- ・年齢を重ねるにつれて自然に忘れていたものを、子どもたちによって思い出す事が出来る温かい場所です。
- ・大学では体験できないことばかりで、楽しいだけでなく、勉強になっています。
- ・様々な人との触れ合いを通して、現代の子どもたちに不足しているコミュニケーション能力や、知らないことを少しでも発見できる環境が整っている場です。

通っている大学  
川村学園女子大学

## 新潟県三条市「放課後子ども教室」

### 活動の内容

平日の放課後1回と土曜日の午前中の週2回、地域の大人がスタッフとして運営に当たっている。また月2回程度、土曜日の午前中に大学生の協力を得ている。

— 子どもたちの自由遊びが原則 —

- ・身体活動（ボール運動・バドミントン・卓球・一輪車・縄跳び等）
- ・文化活動（読書・読み聞かせ・宿題・折り紙・お絵かき・トランプ等）
- ・その他の活動（イベント等）

### 大学生の皆さんの役割

- 教室に来る子どもたちを見守ること。
- スポーツや読書など、子どもたちと一緒に活動すること。



左:お兄さん、お姉さん、いらっしやい!

右:お兄さんと一緒にボール遊び



### 参加した感想

- ・子どもたちともすぐ仲良くなり「また来てね」と言われ、嬉しく思います。
- ・自分の専攻する学部の実習にもなり、また、直接子どもたちと接することにより、子どもたちから多くを学んでいます。
- ・子どもを通して、地域のスタッフとの交流も図ることができました。

通っている大学  
新潟大学

## 大阪府柏原市「のびのびルーム」

### 活動の内容

遊び・工作・お行儀教室など、参加ボランティアさんのアイデアのもと教室が運営され、子どもたちの歓声と笑顔がいっぱいあふれる教室となっています。

### 大学生の皆さんの役割

- 教室に来る子どもたちの安全を守ること。
- 子どもたちと一緒に遊び、活動すること。
- 子どもたちの宿題のお手伝い。
- 教室内容の企画、運営。



左:子どもたちと同じ目線でお絵かき中

右:宿題のお手伝い



### 参加した感想

- ・子ども一人ひとりの個性を感じることができた。
- ・学生が地域の活動に参加する、教育委員会と関わる、そして、工夫して事業を行ってみて、ここまで学生の力でもできるのだという実感がものすごく得られた。
- ・仲間が切磋琢磨しあう大切さを学んだ。

通っている大学  
大阪教育大学  
関西福祉科学大学

## 広島県東広島市「放課後子ども教室三ツ城わくわく広場」

### 活動の内容

「夢と志を育み、豊かな心を育む教育活動」を合言葉に、地域の人や大学生、保護者の協力を得て、毎週木曜日の放課後や土曜日などに開催しています。

### 大学生の皆さんの役割

- 「自習教室」 その日の宿題の質問・疑問にお答えします。
  - 「ハンドベル教室」 美しい音とリズムの調和を奏でます。
  - 「将棋教室」 いつも正々堂々の真剣勝負です。
  - 「けんだま教室」 見事な連続技の連発です。集中力を養います。
  - 「おりがみ教室」 一つ一つの積み重ねで作品の完成です。
  - 「ヒップホップダンス教室」 軽快なダンスでスッキリ爽やかです。
- \* 平成19年度は、2,000人（延べ人数）を超える児童が参加しました。



左:自習の時間。先生は大学生。

右:いっしょに活動する大学生の皆さん。



### 参加した感想

- ・将来、教師を目指すという意味でも、大変に良い経験をしていると思います。
- ・大学の講義だけでは得られない貴重な体験をしています。
- ・子どもたちと向き合って、教師になる夢を実現させたいと思います。
- ・保護者や地域の方と交流する良い機会になっています。

通っている大学  
広島大学